

唯一。校園なる方面に於ては横濱、横須賀の如き線より下に比較する時は相対的約種々の面に於て利約せらるる相対的な面あるに應接し余儀なくせらるる。地区要員が組織下各地に於ける均衡を口上するは、二、三の階、チャンピオン以上の定例に於ける有様である。本日は要員が組織に於て不協和の要素となるものありありである。組合員間の意見の相違は、無関係に幹部の動く傾向あり。時局便乗果の気配の濃く種々の取組を遂行するに努むる。十二月十三日午後三時、本日は要員が組織に於ける均衡を口上するは、二、三の階、チャンピオン以上の定例に於ける有様である。本日は要員が組織に於て不協和の要素となるものありありである。組合員間の意見の相違は、無関係に幹部の動く傾向あり。時局便乗果の気配の濃く種々の取組を遂行するに努むる。十二月十三日午後三時、

終戦連絡厚木出張所

行方不明の件も取り上げられた。組織要員の原不其知方組と直談判するに及ぶまでには要員が方針を定立はせぬ。如き山崎も上地に於ては是角後難(困難)混然たる。向後、派生せしめ勝ちでこれに組合非加入者を加へる事も均衡の取組の困難を感じせしめられた。合同せしめるとして底を叩く幹部に於て感情の対立の爲、不純の状態である。

(一) 終戦連絡厚木出張所の件

終戦連絡厚木出張所

中央と全国連絡軍方協会の同盟の向に於て六月締結せる
 団体協約を協約協議會規定に基き協約に加盟する組
 たる厚木基地工作方協会の向に十二月七日基地工作協
 会と加盟した。政府機関委員は本協以下四名が但委員
 加藤組を以下四名の十七名を以て構成した。
 十二月七日第一回會合と開催方協協議會の運営方法、議
 題等の関し打合せ、（注）協約と一は、社々の一應亦も成可く本
 終戦連絡厚木出張所

協議會に於て内情の解決を計りんとす、（注）意見の相
 陳あり今後若本組合との關係は内情の推移を見こもつ
 期決せらる。次等あり、
（注）本協の管理内容、（注）第二回協議會を十二月十四日開催し、（注）首
 者と決定すると共に種々紹介法を行つた。
 終戦連絡厚木出張所

一、通譯移動状況

基地内方務者の整理の数は通譯にも及び約半数の二十名と
 残り他と整理の方司合符より命せられたるが、高松基地の如く職
 場分散し、軍司令部に集りし件も
 便に難き事と以上の軍司令部の整理の必要とあり、
 此の内の六名軍関係者も陸軍第八軍関係者より、
 と整理し以上の解決を計るべきである。

終戦連絡厚木出張所

尚整理の担当者には現在、如同十兵衛、山本恵太郎、矢島
 吉三郎、大竹隆雄、木野久三郎、金原不二雄、柏田新吉
 石坂義雄、奥田ライオン、佐原春一の十名を考慮して在り
 尚先般未全通譯になし、技能試験を行つて其成績が芳しからず
 カナダに在りし者も、優者のなる者と以て全般に亘り統制の中心
 化を考慮して在り。
 以上、通譯候補者の整理の件、
 本林正と十二日附の通譯の件、
 高松基地の整理の件、
 終戦連絡厚木出張所

終戦連絡厚木出張所

厚連 第二一號

昭和二十二年二月十日

終戰連絡中兵事務局
總裁 吉田 茂 殿

新五今并重夫



0136

基地狀況報告の件

一月六日附厚連秘第三號拙信に關し
その後の狀況左の通り御報告す
一 部隊狀況

- (一) 訓練部隊に非ず三四六部隊(黑人部隊)は一月十七日横決に移駐した
- (二) 一月初旬黑人部隊の訓練終了後白人のGI續々來厚し來たり現在在約一五〇名、AよりG迄の七中隊(Company)に達しE Co. 連編成されし由である、之等は北米にて八週間の訓練を経たもので當基地に於て更に八週間の訓練をなすものである。各 Co. は大尉一、中尉一、小尉二の士官を有しGIは二五〇名乃至二八〇名である。從來本部及憲兵に勤

0137

務に居りたる黑人兵士は再び全部白人兵士と交替し現在黑人はC Co. のみに集結せられ連日本國及横決へ夫々引揚げ中である、今回來厚の白人兵士は素質概ね良好である。

(三) 空軍関係基地司令官 *Ray J. Davis* は十日北海道千歳に轉任し *St. P. Smith* 右事務を継承し來厚が二月初めより *St. R. Bushman* 赴任し來厚た、彼が基地司令官の権限を行使するものである

(二) 第八軍関係司令官と第五軍関係基地司令官との間は依然複雑し居り第五軍関係は依然當基地の主権を保持して居り、事毎に権限争ひが絶えない
目下第八軍関係士官四十名に達した

一 勞務關係狀況

(一) 勞務行政統一問題

客年十月一日追駐軍關係勞務の日備勞務者關係事務の日備勤勞署移管後當所は常備勞務者に就くのみ管理事務を支持し事務を行へ来り、日備勞務者に對しては當地厚木日備勤勞署長の前渡資金官吏制度を通じて之を監督し來厚が(一) 神奈川縣下は於て終運として直接的に勞務管理事務を支持し來厚が(二) 唯一の

機関としての當所の取扱はと縣廳の統一的管理を支拂下にある横濱、横須賀等の取扱いとに兎角不均衡を來し勝ちなる事情に當り管下の常備と勤勞署管理下の日備との間の對立に配給面に於ける日備者と常備者との間の不均衡等の事情よりして勞務行政の統一の必要を痛感し居り種々考究中であるが偶々中央より厚生省移管の訓令に接したので直ちに移管事務に着手し一月二十日常備者に対する管理事務を厚木日備勤勞署に移管した。従つて今後當所は勞務關係事務は取扱はないこととなつた次第は客月二十七日附厚連普第一五號を以て御報告の通りであるが本官の大藏省所管終戦處理費委任支出官制度が尙當分存續する左め勞務者賃銀は本官より厚木日備勤勞署長に前送することとなり、この真に於て會計事務の一部は依然残ると共に勤勞署側の希望もあり會計事務担任の福野連絡官及女子職員二名は當分残務整理を兼ねて勤勞署職員と共に執務し勤勞署に協力せしめ以て過渡期の事務溢滞を阻止すると共に移管後の事務運営上遺憾ならしむる様努力して居る次第である。

(ロ) 整理問題

屢次御報告の如く第一次第二次と人員整理ありたるが又々今回は空軍關係にも人員整理を行はれることとなつた。即ち基地内外の清掃・破損飛行機体整理を行はるる Base Work 等は漸次機体整理も終了に近づくに従ひ人員過剩の氣配を見せ来るので大幅に縮小せんとするものも尙今後當分清掃と残存機体整理の爲必要と認めらる。最小限度の人員として約半数たつ一五〇名を残り整理する事を決定した。又旧 872 Engineer 部隊及び Heavy Equipment 部隊の残留者に滑走路勞務者を加へ第五空軍下にあつた Air Master Squad に於て滑走路關係勞務者は本月六日を以て全部解雇せられ技能工等三〇名も次の整理の對象となつてゐる。

一、英語學校設置の件

米軍側の要望もあり勞務管理人 (フオアマン) に英語を教授し以て米軍現場監督者との間の障礙を減らすと共に事務の圓滑處理を期すこととし通譯大團規程を教師とし司令部に英語學校を

設置し一月二十四日より開講、全アアマンを受講せしめてゐる。
また米側士官及GIに對し日本語教授及日本事情説明を目的
とする講座を司令部より、要望に依り當所連絡官及大團通
譯を教師として毎週二回 (Red Cross) に於て實施したる。

一、當所の廢止問題

終連地方事務局、出張所の府縣統合問題に關し意見具申方
御訓令あつたし直ちに聯合軍基地司令官の意向を留したる處
從來の當所の功績を稱へると共に地方事務局の府縣統合は政府
の方針とあらはに已むを得ずとするも何等かの連絡事務機關を府縣
せしめられたいとの要望あり、本官としては當地に軍政付なく從つて
P. D. を扱ひ居る、從來より勞務關係事務が主要業務であつた
が一月二十日を以て之を厚木日備勤勞署に移管せる今日敢て當
所の存續を擴張する根據が薄弱となり之を地方機關に一任し廢
止するも止むなき旨、拙電第三號を以て所見を申具したるが、
其の後基地司令部副官デイン大尉より當所の聯合軍側は盡し
來る功績を稱へ假し規模なりとも終連の存續を要望する旨の
メモランダムを手交されると共に通譯俱樂部、厚木基地、厚木地區兩

勞働組合、關係町村代表等より當所の存續方を要望し來り
當所の廢止問題が意外の反響を喚び前掲拙電の趣旨を聊か
訂正補足するの要を認むるに至る、客月二十三日附厚連普第
一二號を以て本問題其後の推移を御報告申上げ左次第で
ある。

一、基地工作隊主任書記交迭の件

當基地工作隊の主任書記として工作隊事務を統轄し來る
片桐内務事務官は一月十五日を以て内務省に復歸すること
つた、同事務官の内務省復歸は客年九月より懸案となつて
ものであるが曩に主任技師たる坂田内務技師の内務省復歸
あり後任通格者を得られなかつた為工作隊統轄の爲當時の
隊長(少佐)の要望もあり強いて同事務官の引止めを講じ
て來たのであるが同事務官の前途を考慮する時は何時迄も
遷延し置き難く一月十日取りあへず當所多田連絡官に事務
を引継がしめ離任せしめ(一月二十日附厚連普第一三號参照)と
同時に急遽後任者を物色中であつたが此の度主任技師兼書記として

中村吉秋を推薦し司令官及 *Quartermaster* 工作隊長の承認を得、二月十日就任、事務引継を了した。

一、基地警防隊状況

客年十月基地内の火災發生の多しに鑑み聯合軍側の要請に應じ當地大和警察署及附近町村警防團と協議し、基地内に警防隊 (*Police Guard*) を設置した次第は既に御報告の通りであるが本警防隊は町村警防團より團員七八名宛を供出せしめ五六名の警防團員を以て組織し隔日交替の二班各三名に分け三時より翌朝六時迄勤務せしめ居る。勤務區域は十一地區に分け各地區に一名の隊員を一時毎に巡回せしめその間の情況の報告を必ず電話を以て交換室に待機する隊長に報告せしめることとして居る。隊員は常備者として基本給六〇圓を支給し生活の安定を計る居る。初期のうちには夜間のことではあり電話報告の方法を執らなかつたため假睡する者多く、米側よりの苦情ありたるも現在は *結果* 中 *警* 火災防止、盜難の豫防に可成りの効果を収めて居る。

一、基地内工事状況

P.D. に依る工事の其の後の概略については、間組は測量も終り目下基地外の道路の測量を為し居り、次のP.D. を待ち居る。鹿嶋組は兵舎三棟の改造工事を終りあと二兵舎のP.D. 發出を待ち居るが難波組は *砲* 劇場の改造を本月五日を以て終了、目下現場の清掃をなし居るが司令部より基地内飯場明渡しを命ぜられた。島藤組は最も活潑にして基地建物及整地作業に従事し居り下請八組を有し基地内に飯場を有し居りたるが六日司令官よりの命により基地内職場の純續は認むるも飯場は基地外に遷去せしめらるることになった。

一、通譯移動状況

通譯整理については一應九名前後を餞首して解決を計る計畫は前回御報告の通りであるが其の後問題の中心となつた職場の整理が順調に移りたる為通譯に對する周當り和らふたるを以て石坂義雄、水野久三郎の二名の整理を以て糊塗するを得た。右兩名は従来よりアツサイとされたる部隊より能力乏しき故を以て返還さ

れ職場を轉々し居りたるものにして餘儀なく之を整理すること
とした。

(了)

本信鳥送附先 横濱事務局長

10

(4) 各地区(厚木横浜除) 上ノ下ノ米俣。進駐南徐

4

(4) 細目次	
1. 北海道地区進駐関係	
2. 奥羽地区	
3. 関東地区	(除厚木横浜)
4. 中部地区	"
5. 近畿地区	"
6. 中国地区	"
7. 四国地区	"
8. 九州地区	才三卷に移す
9. 聯合軍進駐兵力調査関係	



北海道地区進駐関係

電信寫

71204

外務省

昭和二一 五〇四二四 平 札幌 二月二十六日一五〇〇發連總
 本省 二十六日一五〇五着

吉田 總裁
 石井事務局長

第五八號

(第七十七師團長「ブルース」少將轉勤ノ件)
 第七十七師團長「ブルース」少將ハ今朝鮮ニ轉勤ヲ命セラレ明
 二十七日朝飛行機便ニテ直路赴任ノ豫定ナリ(了)
 配布先 文、電、總裁、次長、各部長、祕、總ノ一、三一、一、二、三、
 三四、四ノ一、二、三

0149

記帳齊

71204

外務省

昭和二一 四三三 平 札幌 二月六日一六一〇發 連總
 本省 七日一〇三三着

吉田 總裁
 石井事務局長

第三五號

(進駐聯合軍兵力配置ニ關スル件)
 貴信絡總一普通合第一〇號ニ關シ
 當時米軍司令部ニ申入レ置キタル處本件ハ第八軍ニ詳細報告シアル
 付中央ニ於テ直接聽取セラレ度シトテ体良ク拒絕セリ(了)
 配布先 文、電、總裁、次長、各部長、祕、總ノ一、二、一、一、二

0148

記帳齊

112

2. 園科地区進駐肉係

A'1-0-0-2

聯合國最高司令官發日本政府宛

九月六日二、三五番

第二號

豐岡飛行學校ノ飛行場及施設ハ現在ニ於テ占領セラレアラザルコト
ヲ希望ス (SAX-S116)
豐岡飛行學校ハ日本陸軍航空隊員ノ復員ニ使用セラレアリ

外務省

From Supreme Commander for the Allied Powers

To Japanese Imperial Government

700 051419/2

no 2.

It is desired that

The airfield and facilities of the Toyooka flying academy not repeat not be occupied at the present time.

The Toyooka flying academy exx being used for demobilization of Japanese army air personnel.

情報

軍務局完全少佐了、電話

九月六日
午後七時

九月五日橫濱新合軍最高

司令官了、電報了

七月七日派二才五艦隊又港、

通報了、了

角回本一却才二課

- (2) Extracts from available records on deceased or transferred Prisoners of War and Civilian Internees, showing name, rank or position, nationality, next of kin, home address, date of death or transfer, and destination or in the case of deceased persons, place of burial.

4. The Japanese Imperial General Headquarters shall transmit to the Supreme Commander for the Allied Powers without delay all information forwarded by Camp Commanders in response to the instructions specified in paragraph 3 g., above.

日誌
橫濱區結所
南米澤
由村在分本洋建務所
才一連軍司令印發

- ① 一十七名、半軍將校十三名、日本將校三名、才九軍團參謀、偵察隊、九月三日、大森(青森)ニ飛出、偵察ニ進駐ス
- ② 同様大森ニ到着、才偵察隊、自動車一八名、將校五名、青森ニ向ヒテ、疎林、偵察隊、札幌(北海通)ニ出立、各地域ニ飛ヒテ進駐、軍ノ為、雷泊施設、有效ナル才遂ニ決定ス、才地盤力強、出立機、加川ニ偵察ニ目的ス
- ③ 三、九月廿五日、飛出、才札幌ヲ出發、大森ニ歸リ、大森到着、才九名、將校一名、自動車一、才青森ニ進出ス

進駐ス

- ④ 九月二十五日、才二期、才二偵察隊(編成、五名、才軍將校一名、日本將校一名)才國陸軍、提供、才七、才輸送、才青森ヲ才完、才檜札幌區、才空、才加川ニ進出、才目的、才七、才兵、才師團、才才九軍團司令、才進駐、才軍、才到着、才必要、才準備、才支、才了
- ⑤ 日本政府、才終、才自動車、才輸送、才便宜、才九月三日、才二十、才大森、才札幌、才西、才飛出、才場、才準備、才之、才米、才飛出、才正、才補、才志、才到着、才時刻、才時刻、才通、才信、才又、才高、才同、才偵察、才隊、才大、才森、才札幌、才到着、才才、才使、才命、才才、才復、才遂、才之、才才、才要、才上、才自動車、才便宜、才準備、才之、才又
- ⑥ 左記、才都、才市、才在、才上、才直、才後、才民間、才警、才官、才才、才偵察、才隊、才各、才都、才市、才在、才期間、才才、才必要、才之、才準備、才了

津備をこめらる

尚各地才ノ審官ニ由テ報告ヲ津備をこめらる

(九月) 第一總軍司令方宛書(奉答)

本州——(青森) 北海道——(札幌) 樺太 旭川 釧路 函館

七、九月二十日十四時迄ニテ第一軍ヲホリテ迄 第一總軍ヨリ

ニテハ特接トシテ第一道課ヲ報告相成

以上第一總軍司令方宛宛

第三〇九号

相

ア
イ
ウ
エ
オ

0157

大本營宛電報

九月九日十二時 第一號
第八軍 發

岩手、宮城、秋田、山形各縣偵察部隊カ九月十二日十八時ヨリ行動
ヲ開始スル。以上各縣ニ對シテ九月十五日一時以降以上各縣ノ或ル
地點ニ進駐若ハ占領ヲ開始スル。以上ノ各縣ニ於ケル日本軍ハ九月
十二日迄武装解除ヲ終ルコト
復員ハ豫定通り續行スルコト
（「アイヘルバーカ」中將ノ命ニヨリ參謀長「グロウヴス、E、バ
イヤース」少將ノ「サイン」）

内務省
ヨリ
ト

外務省

HEADQUARTERS EIGHTH ARMY
 United States Army
 Office of the Commanding General
 APO 243

12 September 1945

AG 601

SUBJECT: Areas and Facilities in OHINATO-AOMORI Area
 Required by Allied Occupation Forces.

TO: Mr. Tadokatsu Suzuki, Chief, Yokohama Liaison Office.

1. The facilities and installations indicated below, as selected by representatives of the Supreme Commander for the Allied Powers, will be required initially in the OHINATO-AOMORI Area for use of Allied occupation forces upon their arrival. Reconnaissance and inspection of facilities and installations to determine their suitability will be initiated 12 September 1945 by representatives of the Supreme Commander for the Allied Powers. It is desired that adequate and responsible officers and guides familiar with the various facilities indicated, with necessary motor transportation, be available on that date to accompany these representatives.

2. Type facilities and installations.

a. Airfields - With all existing installations, facilities and equipment at such fields.

b. Harbor - Minimum of 2 berths for ships of 450 foot length and 30 foot draft; 2 berths for ships of 200 foot length and 22 foot draft; 2 lighter jetties with 6 foot draft; and one fueling jetty for tankers of 550 foot length and 34 foot draft.

c. Petroleum Bulk terminal with minimum capacity of Storage 65,000 U.S. barrels and connection to fueling jetty or wharf.

d. Quarters - Headquarters Personnel.

(1) General Officers Suitable hotel or apartment accommodations with appropriate appointments and furnishings for not less than 3 general officers.

(2) Officers- Hotel accommodations or equivalent for not less than 300 officers.

e- Cantonment Areas and Barracks. - For not less than 81,000 personnel.

f- Separate Camp Area - For 5,000 men.
~~xxxxxx (xxxxxxxxxx)~~
~~xxxxxx (xxxxxxxxxx)~~

g- Hospitals- - 100, 3,000 beds (allowance of 100 sq ft per bed.)

h- Office space - 100,000 sq ft complete with office furniture and equipment.

i. Motor Pool Space - 150,000 sq ft. hard surfaced.

j. Covered Storage - 460,000 sq ft.

k. Open Storage - 940,000 sq ft.

l. Shops - 300,000 sq ft

m. Refrigeration - 160,000 sq ft

n- Transport Equipment
 (1) Passenger vehicles,
 Limousines, - 50

(2) Trucks - 100 of 2- 2½ ton capacity.

o. Communication Facilities - Wire, radio, telephone facilities as directed by representatives of Supreme Commander for the Allied Powers.

p. Utilities - Power, light, water, heat, sanitation, and other utilities as required for all installations listed herein

2. Construction Materials and Equipment Lumber, cement, bitumen, sand and gravel, road and other materials and equipment as required.

-3-

~~and~~

At the time of transfer to Allied occupation forces all buildings and facilities listed above will be clean, sanitary, equipped for their designed purpose, and ready for operation, and where specifically stated, equipped with furnishings as indicated.

FOR THE COMMANDING GENERAL:

E.S.Graham,
Lt. Col, AGD
Asst. Adjutant General

0160